



各種講座をご用意しています!

当センターではボランティア、市民活動、まちづくりなどに役立つ様々な講座、セミナーを実施中です。

～モノクロ印刷機活用術～

アナログ広報のススメ!

“アナログ”な情報発信の基礎ともいえるモノクロチラシを作る時のコツや“輪転機(印刷機)”の具体的な活用方法などをお伝えします。

- 日時 2013/1/24(木) 昼の部 14:00～16:00 / 夜の部 19:00～21:00
- 場所 松阪市市民活動センター
- 講師 松阪市市民活動センター副センター長/フリーランスデザイナー 澤卓哉
- 定員 昼/夜 各 10名 参加費 500円(諸経費を除き被災地支援として募金します)

～未登録の方、登録を断念された方向け～

フェイスブック登録講座

フェイスブックって「聞いたことがあるけれど分からない」、「関心はあるけれど登録をしていない(断念した)」という方にオススメです。

- 日時 2013/2/20(水) 13:30～15:30 場所 松阪市市民活動センター
- 講師 松阪市市民活動センタースタッフ 石丸隆彦
- 定員 10名 参加費 500円(諸経費を除き被災地支援として募金します)
- 条件 ノートパソコンをお持ちでメールアドレスをお持ちの方、スマートフォンをお持ちの方

～仲間のしるしに。活動資金集めに。～

缶バッジをつくろう!

たかが「缶バッジ」とあなどることなかれ! 缶バッジは身につけて歩ける広報ツール。缶バッジ作りを体験して今後の活動に活かしてみませんか?

- 日時 2013/3/8(金) 昼の部 14:00～16:00 / 夜の部 19:00～21:00
- 場所 松阪市市民活動センター
- 講師 松阪市市民活動センター副センター長/フリーランスデザイナー 澤卓哉
- 定員 昼/夜 各 10名 参加費 800円(諸経費を除き被災地支援として募金します)

各種講座のお申込みはコチラ

開催した講座のご報告

～実務に直結。明日から使える。～

NPO法人のための会計講座

- 第1回 10/22 開催
- 第2回 10/29 開催
- 第3回 11/30 開催



実際の会計書類をもとに進める、実践的で、すぐに役立つ内容の講座でした。締めくくりとなる第4回のNPO法人会計講座は2013年2月25日(月) 19時～21時、「決算に挑む」と題して実施します。



氏名・住所・連絡先を下記のいずれかの方法でお伝えください。

- TEL : 0598-26-0108 (平日10:00～22:00)
- FAX : 0598-25-3803
- E-mail : katsudou@ma.mctv.ne.jp

ちよこつと編集後記.....

早いもので2012年もあとわずか。いろんな意味で良い経験をさせていただいた一年でした。来年も頑張ります!【S】

センターからのお知らせ

2012年 2013年
◎センター休館のお知らせ ▶ 12月30日(日)～1月4日(金)
年末年始は休館となります。2013年1月5日(土)から通常通り開館いたします。



次号は2013年2月中旬以降の発行予定です。募集・イベント・事業案内など、共有したい情報をお持ちの方は、「アロマ掲載希望」の件名で「タイトル・趣旨・内容・日時・場所・問合せ先」などをご記入の上、松阪市市民活動センターまでE-mail かFAXにて送付してください。次回の原稿締切は2013年1月31日(木)です。担当/澤

松阪市市民活動センター

〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F 月曜～土曜日/10:00～22:00
松阪駅下車(JR側)、徒歩5分 カリヨンプラザ駐車場あり(屋上) 会議室利用時間に限り無料 ラウンジ利用は2時間まで無料

TEL 0598-25-3801(予約専用) 0598-26-0108 FAX 0598-25-3803 E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

利用	会議室	機材等
	大会議室.....机10 椅子30 (600円) 小会議室1...机4 椅子12 (150円) 小会議室2...机6 椅子18 (200円) 小会議室3...机4 椅子12 (150円) 料金は1時間。大小会議室の組み合わせ可。外会議室.....机8 椅子24 (400円)	印刷機(紙持込) / コピー機 マイク/プロジェクター 他 会議室・機材等はセンターに団体登録されることで利用可能です。 利用申込 申請書類は窓口でご記入いただくかお電話にて予約後、ご提出ください。

- ▼ 松阪市市民活動センターホームページ <http://www.katsudou.com>
- ▼ 市民活動情報サイト(登録団体の情報、会議室の空き情報) <http://genki365.net/gnkm/customer/matsusaka/>



〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F
開館 月曜～土曜日/10:00～22:00

(予約専用)
TEL 0598-25-3801
0598-26-0108

FAX 0598-25-3803

E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

～アロマ～ No.44



今号は... NPO法人 JAMBOF(日本・ミャンマー友情の架け橋)さんです
※JAMBOFは“Japan And Myanmar Bridge Of Friendship”の頭文字をとったネーミングです。



運営する孤児院の子どもたちと、代表の尾花さん

あ なたにも好きな国、大切に思う国があるのではないだろうか。海外旅行で訪れて風景に感動したり、ホームステイ先で友達ができたり...、その国を好きになるきっかけは人それぞれ。しかし“その国のために何かをしたい”と実際に活動している人は少ないだろう。JAMBOF(ジャンボフ)は、ミャンマー連邦(以下、ミャンマー)に魅かれ、思いのある人が集まり、日本とミャンマーの“友情の架け橋”となることを目的として、2002年から活動しているNPO法人だ。

ミ ャンマーは世界で最も貧しい国のひとつ。一方で、国民の多くは仏教への信仰が篤く、高い道徳心と精神的な豊かさを持つ国でもある。「あるボランティアのツアーでミャンマーを訪れた時、現地の人の素朴さや温かさ、古き良き牧歌的な風景に魅かれました」と代表の尾花隆司(おばなたかし)さん。メンバーは、松阪・津を中心に64名。これまでに、ミャンマーに5カ所の小学校を建設し、1カ所の孤児院を運営している。また、現地での活動以外に、この地域では、ミャンマーについて理解を深めてもらうためにチャリティバザーや講演会の開催、ボランティアツアーの企画などにも取り組んでいる。

J AMBOFの活動は10年目となり、過渡期を迎えている。活動を続ける中で多くの改善点が見えてきたのだ。例えば、活動の軸としてきた教育支援の在り方などだ。ミャンマーには、十分な教育を受けられないために貧しさから脱却できないという背景がある。そこでJAMBOFでは、学校の建設や孤児院の運営に力を入れてきた。しかし「勉強をしたいのに貧しさが理由で教育を受けられない子どもがたくさんいる」、「建物を立てても維持にお金がかか

り、生活に入り込んだ細やかな支援ができない」などの課題があきらかになった。また、メンバーからは「現地の人と仲間・友達のように親密に接する新しい支援のかたちを模索したい」という声も上がってきた。

目 本人の価値観や常識が現地の人に求められているとは限らない。「支援する側・される側の関係性ではなく、現地の人に寄り添うような心を持った支援をしたい。今後は、私たちの活動で現地の人とどれだけ友達になれるか考え、長く続けていく大切さを感じています」と尾花さん。年明け早々の1月にもミャンマーに赴き、現地の人と対話をしながら課題を探り、自分たちができることをメンバーとの話し合いにより決めていく考えだ。「思いをもって長く続けられるのが市民活動として一番いいかたち。メンバーの興味や得意なことも尊重しながら活動を継続していきたい」と尾花さん。ミャンマーに興味のある人や、国際貢献、発展途上国の支援に関心のある人は、一度問い合わせてみてはどうだろうか。

【お問合せ】NPO法人 JAMBOF
TEL : 090-4081-4801

募集

[主催] みえ イーパーツ リユースPC寄贈プログラム実行委員会

**みえ イーパーツ リユースPC寄贈プログラム
リユースPC寄贈団体募集中!**

「みえ イーパーツ リユースPC寄贈プログラム」は、企業が使わなくなったパソコンを再生(リユース)し寄贈する、市民活動団体・NPOの情報化支援プログラムです。三重県全域が対象地域です。今年度は締切りが少し早めです。ご応募はお早めに!



公募期間

2012年 **12月12日(水) ~ 1月11日(金)** 2013年(当日消印有効)

寄贈対象

三重県内を活動拠点とする市民活動団体で、予算などの諸事情により情報化が思うように進んでいない団体。

※以下の団体は寄贈対象から除外させていただきます。
営利団体、個人、幼稚園から高校までの学校および大学、寄贈PCを再配布する目的の団体、日本国外に位置する非営利団体、
医院、病院、政府・行政機関、政治・労働・宗教団体、自治会

寄贈PCについて	
パソコンスペック	ノート型 CPU: CORE Duo クラス メモリ: 2GB HDD: 80GBクラス程度
	デスクトップ型 CPU: CORE2 Duo 2.6GHクラス メモリ: 2GB HDD: 80GBクラス程度
OS アプリケーション	Windows7 / Office 2007personal ウイルスバスター 2012 クラウドを予定
寄贈台数	合計60台程度(1団体最高3台まで寄贈可能)

※PCの送料及び、ライセンス代などの自己負担額(PC1台あたり6,000円)があります。
※デスクトップ型のパソコンについては、キーボード、マウス、モニタなどの付属品はありません。申請団体でご用意ください。

応募について

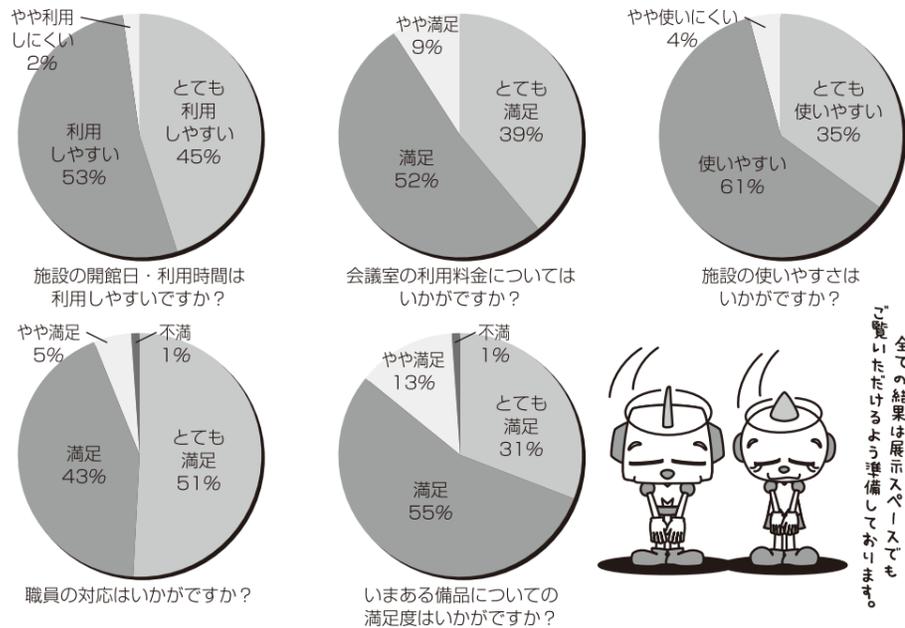
応募用紙は、お近くのNPO支援組織(市民活動センターなど)に設置。または当センターのホームページからもダウンロード可能です。必要事項をご記入の上、松阪地域の市民活動団体は当センターにご提出ください。

TEL 0598-26-0108 (平日10:00 ~ 22:00 / 担当: 福島)
FAX 0598-25-3803
メール katsudou@ma.mctv.ne.jp
ホームページ <http://www.katsudou.com>

報告

施設内アンケートを実施しました

当センターでは10月1日から31日までの1ヵ月間、よりよい施設管理の参考とさせていただきますために「施設の利用に関するアンケート」を実施しました。この期間中に施設をご利用いただいた229人の皆様から回答をいただくことができました。皆様からいただいたご意見を、今後の施設管理・運営に活かしてまいります。改めて、アンケートにご協力いただき感謝いたします。ありがとうございました。



市民活動用語解説コーナー【Vol.3】



このコーナーでは、市民活動に関わりのある「コトバ」をピックアップして解説していきます。

第2回が“NPO”ということで
第3回のコトバは…↓コチラ↓

NGO (エヌジーオー)

NGOは、Non-governmental Organizationの略で「非政府組織」と訳されます。開発、貧困、平和、環境などの地球規模の問題に国境を越えて取り組む非営利組織を指します。NGOもNPOも市民が自発的に行う“非営利活動”という意味で共通の立場にあります。日本では、海外の課題に取り組む活動を行う団体をNGO、国内の課題に対して活動する団体をNPOと呼ぶ傾向にあります。



報告

TRI 夢・街・人づくり助成金



採択団体と審査委員の皆さんで記念写真をパチリ!

11月10日(土)、「TRI 夢・街・人づくり助成金(※)」の公開審査会を実施し、採択事業を決定しました。この日、第1次書類審査を通過した団体が、第2次公開審査(プレゼンテーション)にチャレンジ。厳正なる審査の結果、4団体が見事採択となりました。また、参加団体からは「この公開審査会は審査だけでなく、支援の場、交流の場、いろんな可能性がありますね」と嬉しい

採択事業決定!

※採択となった団体と事業は次の通りです。

夢づくりスタート部門

団体名: 多気町まちづくり仕掛人塾子ども未来応援委員会
事業名: 子育て・子育て・自分育ちプロジェクト事業

街・人づくり部門

団体名: Do it! 松阪鶏焼き肉隊
事業名: 鶏焼き肉で町おこし事業

団体名: マーチングバンド The Saltydogs
事業名: マーチングバンドThe Saltydogs演奏会
～みんなの奏でる楽器が 東北の音楽になるコンサート～事業

団体名: 映像CUBE
事業名: 「映像でつなぐ・映像で残す・まつさか」事業

コメントをいただきました。今年度の良い部分を継承し、より親しまれる助成金プログラムとして来年度以降も継続してまいります。引き続きこの助成金プログラムにご期待ください。

(※) TRI 夢・街・人づくり助成金とは…
東海ゴム(株)と松阪市市民活動センター(指定管理者: NPO法人Mブリッジ)が協働で取り組む、この地域の市民活動を応援する助成金プログラムです。

報告

**今年も氏郷まつりに
出店しました!**



11月3日(土)、今年も当センターは氏郷まつりに出店しました。今年は市民活動のPRの他、“鈴の音市”でも好評だった「チャリティー缶バッジ作り体験」を実施しました。缶バッジの売り上げ11,000円のうち、材料費を除いた全額を被災地復興のための募金とさせていただきます。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。また、企業のCSR活動推進としてマックスバリュ中部(株)にもお越しいただき「オリジナルマイバッグ作り」を実施していただきました。こちらも好評で、順番待ちができるほどの盛況ぶりでした。また来年もお祭りの会場で皆様にご会いえることを楽しみにしています!

身近なCSRを探して vol.16



12月に松阪公民館で行われた「はじめて学ぶ金融・経済の基礎講座」の様子
野村証券株式会社 津支店 津市羽所町 371 [TEL] 059-223-2111

「証券」や「投資」と聞くと、難しそうなイメージをもつ人も多いのではないのでしょうか。野村証券(株)では、社会貢献活動の一環として、社員が地域住民に対してお金に関する知識を伝える講座を無償で開催しています。「金融」や「経済」は、私たちの生活に深い関わりがありながら、あらためて学ぶ機会は少ないもの。この講座は、お金を取り巻く社会の仕組みを市民に理解してもらうことで、長期的視野で経済が活性化していくことを目的としています。三重県では今年度から松阪・津などで開催。一方的に知識を伝える講座ではなく、グループに分かれて話し合うワークショップ形式も取り入れています。その際、各グループには地元支店の社員が入り、対話をサポート。参加者には「お金の知識がよくわかった」と好評で、社員にとってもより身近に「市民の声」を聞くことができる気づきの場となっているようです。「地域のみなさんにお金への知識をもっと深めてほしい。要望があれば、出張講座にも出向きます」と津支店の柳川真美さん。このように企業が持つ専門的な知識や資源を広く地域住民に提供する事例がもっと増えるといいですね。